



平成26年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月10日

上場会社名 株式会社ジェアイエヌ 上場取引所 東
 コード番号 3046 URL <http://www.jin-co.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 仁
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 中村 豊 (TEL) 03-6406-0120
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第3四半期の連結業績 (平成25年9月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第3四半期	27,255	1.5	2,178	△56.8	2,144	△53.5	1,145	△56.9
25年8月期第3四半期	26,842	77.8	5,039	216.8	4,610	196.8	2,655	326.3

(注) 包括利益 26年8月期第3四半期 1,145百万円(△56.9%) 25年8月期第3四半期 2,655百万円(326.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第3四半期	47.76	—
25年8月期第3四半期	110.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第3四半期	20,412	12,318	60.3
25年8月期	21,614	12,132	56.1

(参考) 自己資本 26年8月期第3四半期 12,318百万円 25年8月期 12,132百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	40.00	40.00
26年8月期	—	0.00	—	—	—
26年8月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年8月期の連結業績予想 (平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,600	0.1	2,500	△59.8	2,495	△57.5	1,230	△64.0	51.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年8月期3Q	23,980,000株	25年8月期	23,980,000株
② 期末自己株式数	26年8月期3Q	3,491株	25年8月期	3,491株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年8月期3Q	23,976,509株	25年8月期3Q	23,976,509株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理性があると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(4) その他注記情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年9月1日～平成26年5月31日)におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動による影響も見られるものの、各種政策効果の発現や輸出環境の改善を背景として景気は緩やかな回復基調が続いております。また、雇用情勢は着実に改善しており、個人消費もこれらの影響を反映し持ち直しの動きが期待されております。

国内眼鏡小売市場では、従来の視力矯正市場においては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の影響があったものの、消費税率引き上げ後は売上げの反動減も見られており、消費マインドの低下による市場縮小が懸念されております。一方で、パソコン用眼鏡、花粉対策用眼鏡等の商品の認知度上昇に伴い、いわゆる非視力矯正市場が一定の規模を構成するに至っております。

このような経営環境のもとで、当社グループは国内眼鏡小売市場の拡大と活性化の実現に向け、「アイウェア事業の競争力強化」を最重点課題として推進してまいりました。

商品展開については、「Air frame(エア・フレーム)」シリーズにおいて、「Air frame ULTRA(エア・フレームウルトラ)」や「Air frame ZERO(エア・フレーム ゼロ)」を発売いたしました。「JINS CLASSIC」シリーズにおいては、秋冬モデルや春夏モデルといった新シリーズを順次発売いたしました。コラボ商品においては、「earth music&ecology×JINS」の新シリーズや「黒子のバスケ×JINS PC」等を発売いたしました。

国内の店舗展開については、主力であるショッピングセンターや駅ビル内のインショップタイプの出店を積極的に行い、アイウェア専門ショップ61店舗(退店2店舗)、メンズ雑貨専門ショップ2店舗(退店1店舗)、レディース雑貨専門ショップ3店舗(退店1店舗)を出店し、当第3四半期連結会計期間末における国内直営店舗数は、アイウェア専門ショップ264店舗、メンズ雑貨専門ショップ12店舗、レディース雑貨専門ショップ22店舗となりました。

売上総利益率については、大幅な円安により仕入原価が上昇し、また、売上高に占めるセール構成比が増加したため、72.7%と前年同期に比べ3.1%低下いたしました。第2四半期連結累計期間(平成25年9月1日～平成26年2月28日)実績72.0%との比較では、0.7%改善いたしました。

主要な販売管理費については、前年同期に比べ、広告宣伝費が減少したものの、1店舗当たり売上高の低下に伴い、人件費、賃借料等の売上高に占めるウエイトが相対的に上昇したことにより、売上高対販売管理費比率は前年同期に比べ7.7%増加し、64.7%となりました(第2四半期連結累計期間実績66.4%との比較では、1.7%の改善)。

特別利益については、平成25年3月に発生した当社ECサイトのウェブサーバに対する外部からの不正アクセスに伴い、当社に生じた損害に関する関係者との協議が終了し、和解金等214,400千円を計上いたしました。

特別損失については、東京本社の移転に伴い発生する設備の除却及び原状回復費用を事務所移転費用において126,869千円計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高27,255,486千円(前年同期比1.5%増)、営業利益2,178,857千円(前年同期比56.8%減)、経常利益2,144,415千円(前年同期比53.5%減)、四半期純利益1,145,165千円(前年同期比56.9%減)となりました。

セグメント業績の概況

当社グループの報告セグメントは、事業部門別セグメントから構成されており、またそのほとんどを占めるアイウエア事業を報告セグメントとしております。

セグメント別の売上高は、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)	構成比	前年同期比
アイウエア事業	25,429,465千円	93.3%	99.8%
その他	1,826,020千円	6.7%	133.9%
合計	27,255,486千円	100.0%	101.5%

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 「その他」の区分には、メンズ雑貨事業、レディース雑貨事業等の収入が含まれております。

〈アイウエア事業〉

アイウエア事業の売上高は、25,429,465千円、売上高全体に占める割合は93.3%となっております。

平成26年5月末現在アイウエア事業における店舗数は、264店舗となっております。

〈その他〉

その他につきましては、メンズ雑貨事業、レディース雑貨事業等の収入により構成されております。

その他の売上高は、1,826,020千円となっております。

平成26年5月末現在その他における店舗数(メンズ雑貨事業及びレディース雑貨事業)は、34店舗となっております。

(2) 連結財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結 会計期間末 (平成26年5月31日)	増減	増減率(%)
総資産	21,614,926	20,412,222	△1,202,703	△5.6
負債	9,482,461	8,093,652	△1,388,808	△14.6
純資産	12,132,464	12,318,570	186,105	1.5

(イ) 資産

流動資産は、9,777,682千円となり、前連結会計年度末に比べ4,111,757千円減少いたしました。

これは主に、新規出店等に伴う設備資金の支払い及び未払法人税等並びに配当金の支払いに伴い現金及び預金が4,040,581千円減少したこと、受取手形及び売掛金が345,702千円減少したことによるものであります。

固定資産は、10,634,540千円となり、前連結会計年度末に比べ2,909,053千円増加いたしました。

これは主に、新規出店等に伴い建物及び構築物等の有形固定資産が1,122,718千円増加したこと、敷金及び保証金が822,079千円増加したこと、米国の子会社設立に伴い投資有価証券が521,067千円増加したことによるものであります。

以上により、総資産は、20,412,222千円となり、前連結会計年度末に比べ1,202,703千円減少いたしました。

(ロ)負債

流動負債は、5,856,729千円となり、前連結会計年度末に比べ1,756,762千円減少いたしました。

これは主に、法人税等の支払いに伴い未払法人税等が1,206,104千円減少したこと、借入金の返済に伴い短期借入金が712,880千円減少したことによるものであります。

固定負債は、2,236,922千円となり、前連結会計年度末に比べ367,953千円増加いたしました。

これは主に、長期資金の借入に伴い長期借入金が236,766千円増加したこと、ソフトウェア等の無形固定資産の増加に伴いリース債務が111,163千円増加したことによるものであります。

以上により、負債合計は、8,093,652千円となり、前連結会計年度末に比べ1,388,808千円減少いたしました。

(ハ)純資産

純資産合計は、12,318,570千円となり、前連結会計年度末に比べ186,105千円増加いたしました。

これは、配当金の支払いにより959,060千円減少したものの、四半期純利益1,145,165千円の計上があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成26年2月5日に発表いたしました業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,361,582	2,321,001
受取手形及び売掛金	2,727,502	2,381,800
商品及び製品	3,886,625	4,030,157
原材料及び貯蔵品	140,864	259,190
その他	773,132	785,764
貸倒引当金	△267	△231
流動資産合計	13,889,440	9,777,682
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,748,304	4,896,727
その他(純額)	807,156	781,451
有形固定資産合計	4,555,461	5,678,179
無形固定資産		
投資その他の資産	691,366	947,117
敷金及び保証金	1,972,923	2,795,003
その他	505,735	1,214,240
投資その他の資産合計	2,478,658	4,009,243
固定資産合計	7,725,486	10,634,540
資産合計	21,614,926	20,412,222
負債の部		
流動負債		
買掛金	943,709	847,549
短期借入金	891,442	178,562
1年内返済予定の長期借入金	873,734	1,332,283
未払金及び未払費用	2,344,815	2,215,345
未払法人税等	1,837,489	631,384
資産除去債務	38,742	93,577
その他	683,560	558,027
流動負債合計	7,613,492	5,856,729
固定負債		
長期借入金	1,107,300	1,344,066
資産除去債務	100,264	128,262
その他	661,404	764,594
固定負債合計	1,868,968	2,236,922
負債合計	9,482,461	8,093,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,202,475	3,202,475
資本剰余金	3,179,475	3,179,475
利益剰余金	5,752,432	5,938,537
自己株式	△1,917	△1,917
株主資本合計	12,132,464	12,318,570
純資産合計	12,132,464	12,318,570
負債純資産合計	21,614,926	20,412,222

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
売上高	26,842,902	27,255,486
売上原価	6,511,552	7,452,560
売上総利益	20,331,350	19,802,925
販売費及び一般管理費	15,291,696	17,624,068
営業利益	5,039,653	2,178,857
営業外収益		
受取利息	1,220	3,507
受取手数料	16,656	39,996
受取賃貸料	19,484	19,518
その他	4,172	7,872
営業外収益合計	41,534	70,894
営業外費用		
支払利息	34,913	28,877
支払手数料	29,137	11,413
為替差損	389,841	53,320
その他	16,486	11,724
営業外費用合計	470,378	105,336
経常利益	4,610,808	2,144,415
特別利益		
受取和解金	—	214,400
特別利益合計	—	214,400
特別損失		
固定資産除却損	143,247	129,623
店舗閉鎖損失	13,744	9,401
リース解約損	208	9,527
事務所移転費用	—	126,869
特別損失合計	157,199	275,421
税金等調整前四半期純利益	4,453,609	2,083,393
法人税、住民税及び事業税	1,805,720	917,460
法人税等調整額	△7,979	20,767
法人税等合計	1,797,740	938,228
少数株主損益調整前四半期純利益	2,655,868	1,145,165
四半期純利益	2,655,868	1,145,165

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,655,868	1,145,165
四半期包括利益	2,655,868	1,145,165
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,655,868	1,145,165

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(4) その他注記情報等

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年5月31日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。
給与手当 3,508,547千円	給与手当 4,552,187千円
地代家賃 3,416,630千円	地代家賃 3,823,480千円
広告宣伝費 3,043,649千円	広告宣伝費 2,647,737千円